

VI 教育情報研修センター

1	教育情報研修センターの概要	71
2	教職員研修の充実	72
3	教育の情報化の推進	74
4	外国語教育・国際理解教育の推進	75
5	各種教育資料の刊行	75

1 教育情報研修センターの概要

昭和 43 年 4 月に宮崎市教育研究センターを開設し、本市の当面する教育的課題の解決を図るため、積極的に研究活動を行ってきた。

平成 12 年度から、中核市への県費負担教職員の研修に係る研修権限の移譲に伴い、独自の研修施設開設の必要性に迫られた。そこで、急激に進展する情報化に対応するとともに、市民や地域住民の研修や交流の場としての機能を併せ持つ複合施設を建設することとなり、平成 14 年 4 月、宮崎市教育情報研修センターを開設した。

(1) 施設の概要

所在地	宮崎市旭 1 丁目 4 番 1 号
構造	鉄筋コンクリート造 3 階建
延床面積	2,655.05 m ²
総事業費	1,139,131 千円

(2) 施設の内容

[1 階]

ふれあいゾーン 和室	市民の交流の場として提供
レクリエーション室 宮崎市教育相談センター 放送大学宮崎学習センター宮崎市分室	市民への提供も行う

[2 階]

コンピュータ研修室	コンピュータ 40 台
マルチメディア開発室 サーバー室	市内小中学校等のコンピュータのネットワーク拠点
多目的研修室 研修コーディネーター室	36 名程度収容

[3 階]

大研修室	最大 144 名収容
中研修室	最大 120 名収容、市民への提供も行う
図書資料室	
※その他 立体駐車場	78 台収容

(3) 職員数

20 名	正職員 (7 名)、嘱託員 (3 名)、外国語指導助手 (10 名)
12 名	宮崎市教育情報研修センター研究員

2 教職員研修の充実

(1) 教職員研修

教職員の資質や実践的指導力を高めるために、基本研修、職能研修や教科等研修、教育課題研修等を実施してきた。研修運営ビジョンとして「受講対象者を『広げる研修』」、「研修内容の充実を図り研修への意欲を『広げる研修』」を位置付けるとともに、教職員が児童生徒と向き合う時間の確保のために研修の精選を図り、地域社会や学校のニーズ、教育の今日的課題に合った研修講座の開設や研修内容の工夫改善を行ってきた。

さらに、県教育研修センター等と連携を図り、基本研修や職能研修等の一部を合同で実施し、より受講者のニーズに合った研修となるよう改善を図った。更に、本センターでの研修のほか、指導主事等が出向いて校内研修に対する支援や出前講座を行う等、実践的な指導力向上の研修の充実を図ってきた。

これらの取組により、宮崎市教育ビジョンに示された、宮崎市の望ましい教職員像を具現化する拠点施設としての機能充実を図っていく。

(2) 宮崎市小・中学校教職員教育研究論文募集及び表彰式

本市学校教育の発展と学校教職員の研究意欲の向上に資するため、学校教育に関する実践的研究を中心に教育研究論文を募集し、優秀者を表彰する。

(3) 宮崎市教育情報研修センター研究発表大会

市教育情報研修センター研究員の研究成果の報告を行い、学習指導法の改善・充実を図るとともに、広く小中学校へ研究成果を還元する。

(別表) 年度別研究課題一覧

年度	研究課題
平成元	豊かな心と実践力を育てる道徳教育の研究
2	豊かな心と実践力を育てる道徳教育の研究
3	○パソコンを活用した学習指導法の研究 ○大淀川学習年間指導計画の作成と実践研究
4	○一人一人を生かす学習指導の評価の研究 ○学校におけるパーソナルコンピュータの効果的活用に関する研究
5	○一人一人を生かす学習指導の評価の研究 ○学校におけるパーソナルコンピュータの効果的活用に関する研究
6	○一人一人を生かす学習指導の評価の研究 ○学校におけるパーソナルコンピュータの効果的活用に関する研究
7	○学習指導法の研究 ○生徒指導の研究
8	○学習指導法の研究 ○生徒指導の研究
9	○学習指導法の研究 ○生徒指導の研究
10	心の教育の在り方を求めて
11	○豊かな心を育むための体験的・実践的な活動の在り方 ○パソコンを効果的に活用した基礎的な情報教育の在り方
12	○豊かな心を持ち、進んで実践できる児童生徒の育成 ○小・中学校におけるコンピュータ活用の充実
13	生きる力を育てる教育指導の在り方
14	生きる力を育てる教育指導の在り方
15	生きる力を育てる教育指導の在り方
16	生きる力を育てる教育活動の在り方 ～児童生徒の学力向上のための研究～
17	生きる力を育てる教育活動の在り方 ～児童生徒の学力向上のための研究～
18	生きる力を育てる教育活動の在り方 ～児童生徒の学力向上のための研究～
19	生きる力を育てる教育活動の在り方
20	豊かな人間性と確かな学力を育む教育活動の在り方
21	豊かな人間性と確かな学力を育む教育活動の在り方
22	豊かな人間性と確かな学力を育む教育活動の在り方
23	豊かな人間性と確かな学力を育む教育活動の在り方
24	生きる力を育む教育活動の創造
25	生きる力を育む教育活動の創造
26	生きる力を育む教育活動の創造
27	生きる力を育む教育活動の創造
28	生きる力を育む教育活動の創造
29	生きる力を育む教育活動の創造
30	生きる力を育む教育活動の創造

3 教育の情報化の推進

教育の情報化に対応できる人材育成を目指し、様々なメディアを用いた情報活用能力の向上を図るため、教育の情報化に対応するシステムの導入・充実に努めている。

(1) インターネット利用環境の整備

教育の情報化を推進するため、平成12年度に、市内すべての小中学校の職員室のインターネット接続環境を整備、平成13年度には、普通教室及び特別教室にコンピュータを配備するとともに、校内LANを整備した。

このことにより、平成17年度の国の進める文部科学省モデル（パソコン室40台、普通教室2台、特別教室1台）をより早く達成した。

その後、平成18年度に、教職員一人一人に校務用コンピュータを配備するなどICT環境の整備を進めてきた。

また、平成28年度に学校の情報発信の活性化を推進するため、小中学校の公式WEBページを作成・管理するシステムを、セキュリティが強固で更新が簡単なCMS（コンテンツ・マネジメント・システム）に刷新した。

(2) 学校における教育の情報化の推進

小中学校の授業にコンピュータを活用し、児童生徒に確かな学力を身に付けさせるため、教育の情報化を推進している。

教職員の情報教育研修を重点的に実施し、教職員の情報リテラシー向上に努め、教職員のICT活用指導力の向上を目指すとともに、児童生徒の情報モラル向上を図るため、各学校には情報教育アドバイザーを派遣し、授業への技術的支援などを行っている。

また、ICT機器の効果的な活用によって、教師は「わかる授業」を構築し、児童生徒の知識・理解を深め、基礎・基本の定着を図っている。

また、文部科学省の「教育のICT化に向けた環境整備5カ年計画（2018～2022年度）」を受け、今後更なるICT教育環境の充実に図っていく計画としている。

宮崎市立小中学校が保有する個人情報に改ざん、破壊、漏えい等の脅威から保護するため、平成17年度に「宮崎市立小中学校 学校情報セキュリティポリシー」を策定し、平成18年度4月1日より施行した。平成27年4月1日からはより具体的な内容を織り込み、名称も「宮崎市教育情報セキュリティポリシー」に変更し、その遵守を呼びかけている。

(3) 情報モラル教育の推進

情報モラル教育に関わる教職員の研修を行ったり、PTAや地域向けの情報モラル教育に関わる出前講座を行ったりしてインターネットの有害情報から本市の児童生徒を守るための取組を推進している。

4 外国語教育・国際理解教育の推進

小中学校外国語教育推進事業

新学習指導要領の完全実施（小学校：平成 32 年度、中学校：平成 33 年度）に向けて、外国語指導助手（ALT）を招致し、小学校 5 年生から中学校 3 年生までの外国語活動及び外国語科において、ティームティーチングを実施する。

また、小学校 1 年生から小学校 4 年生においては、外国語活動アシスタント（FLAA）を派遣し、外国の文化などに触れる機会を設け、コミュニケーション能力の素地を育成する。

さらに、地域に根ざした外国語教材を開発するとともに、宮崎の宝を活用したイベント等を実施し、地域の特色を活かした外国語教育を行い、豊かな国際感覚を持った児童・生徒の育成に努める。

- 主な事業内容
 - ・中学校及び小学校（5、6 年生）への ALT の派遣
 - ・小学校（1～4 年生）への FLAA の派遣
 - ・教職員に対する研修の実施
 - ・児童・生徒が英語を使ってコミュニケーションを行うイベントの実施
- ALT の人数…………… 15 人（平成 30 年 8 月～）
- FLAA の派遣時間数…………… 10,600 時間

※ ALT（外国語指導助手） *Assistant Language Teacher*

「語学指導等を行う外国青年招致事業（総務省、外務省、文部科学省が自治体国際化協会の協力のもと実施する事業）」により、本市が雇用している外国青年のこと。

ALT（外国語指導助手）の主な職務内容

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">① 中学校における日本人教師の外国語の授業の補助② 外国語補助教材作成の補助③ 外国語科担当教員等に対する現職研修への補助④ 外国語関連のクラブ等活動への協力⑤ 外国語担当指導主事や外国語担当教員等に対する語学に関する情報の提供⑥ 外国語スピーチコンテストへの協力⑦ 地域における国際交流活動への協力⑧ その他 |
|--|

※ FLAA（外国語活動アシスタント） *Foreign Language Activities Assistant*

本市が雇用している市内在住の外国籍の人で、小学校の外国語活動や国際理解教育の時間に英語を使い学級担任のアシスタントを行う非常勤職員のこと。本市独自の呼称。

5 各種教育資料の刊行

学習指導の充実や教育研究の推進を図るため、各種の教育資料を編集・刊行する。

- ・「教育宮崎市」（本市教育の現状把握と理解を目的とし、年 2 回刊行する）
- ・教職員教育研究論文集

